

「アドプト・ライト・プログラム」協賛で大阪府から感謝状

～ 平成21年から12本の道路照明灯を協働管理 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、2月12日（水）、大阪府光の回廊「アドプト・ライト・プログラム」への長年にわたる協賛に対する感謝状贈呈式で、他の企業とともに感謝状を拝受しました。

同プログラムは、道路照明灯の光を守ることを通じ、安全に安心して暮らせるまちづくりを推進するとともに、道路に設置されている照明灯等の効率的かつ効果的な維持管理を行うことを目的に、企業と大阪府が協働で行っているものです。

当金庫は、同プログラムの趣旨に賛同し、平成21年から協賛するとともに、12本の道路照明灯を大阪府と協働で管理しています。

贈呈式には当金庫の畑中専務理事が出席し、田中一史・大阪府八尾土木事務所長から、感謝状の贈呈を受けました。

当金庫は、「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、今後ともCSR（企業の社会的責任）活動を通じて地域に寄り添い、地元貢献してまいります。

記

1. 贈呈式

(1) 日 時 2月12日（水）15時から

(2) 場 所 大阪府公館 大会議室

2. 出席者

大阪府 八尾土木事務所長 田中一史 ほか

当金庫 専務理事 畑中一起



表彰式の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

